

どんな小さなことでもいいから、社会に貢献することにチャレンジしてみようという思いが「かながわ 高校生チャレンジボランティア」という言葉には込められています。まず、自分ができる、ちょっとした活動から始めてみましょう。



高校生の企画によるボランティア活動

高校生ボランティアセンター“friends”

高校生ボランティアセンターでは、現在55名のスタッフが、福祉、環境、国際、青少年の4つのグループに分かれて、高校生のためのボランティア活動を企画・運営しています。

青少年グループでは、8月20日、21日にフリースペースみなみ(横浜市南区)で、「子どもと楽しみながら勉強しよう!!!」を実施しました。参加した高校生24名とスタッフ13名が、



虫食い計算やカルタなどをとおして、小学生

たちに、学習指導をしたり、また、一緒に折り紙をしたりして過ごしました。

なお、福祉グループでは、10月21日に特別養護老人ホームで、高齢者と触れ合うボランティアを、国際グループでは、12月26日に大和市の小学校で国際理解に関するボランティアをそれぞれ実施します。また、環境グループもボランティア活動を企画中です。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

http://www.planet.pref.kanagawa.jp/k_vol/k_vol_top.htm

10月26日は、地域貢献デー!

各学校で、年間を通して取り組んでいる地域貢献活動の象徴的な日ともいえるべき、「地域貢献デー」を10月26日(金)に実施します。当日は、地域の方々と連携した取組を企画している学校もたくさんあると思います。ボランティア活動について学ぶ場として、積極的に取り組んでほしいと思います。



エアポート訪問! 第4回

横浜市市民活動支援センターの巻

横浜市中区桜木町1-1-56 Tel 045-223-2666

私は小学生の時から、野島自然観察探見隊の隊員(小中学生)として、横浜に残された身近な自然を観察したり、環境保護活動に参加したりしていました。探見隊では、海浜清掃や地域の方との交流など様々な活動を体験する事ができました。そして、いま高校生になり、今度は隊員が楽しく活動に参加できるように見守る「サポーター」(高校生以上のボランティアスタッフ)になりました。

サポーターになって活動の企画や準備作業で横浜の桜木町にある、「横浜市市民活動支援センター」を利用するようになりました。

横浜市市民活動支援センターでは、活動の準備に欠かせないパソコンが自由に使える上、ボランティアに関する本やチラシがあったり、資料を印刷する印刷機やコピー機・紙折り機が使えたり、とても便利で驚きました。

サポーターになってこんなにも身近で便利な場所に、活動を支援してくれる施設がある事を知り、ますます楽しい企画が考えられると思うとワクワクしてきます!

みなさんも、ボランティア活動を探したり、活動の準備に来てみませんか?

(県立岡津高校 2年 澤田信宏)



「ボランティア活動をしてみたい」などの相談には、スタッフの方が対応してくれます。

高校生のみなさんへ
「エアポート訪問!」または、各高校で取り組んでいるボランティア活動の紹介記事を募集します。先生を通して申し出てください。

携帯電話向けサイト
かながわ 高校生チャレンジ
ボランティア

